HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	研究会報・編集後記
Citation	独語独文学研究年報, 45, 63-66
Issue Date	2019-06
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/74963
Type	other
File Information	45_04_kenkyukaihou.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

研　究　会　報

講義題目（2018 年度）

［学部］

ドイツ語学概論	ドイツ語の構造とその背景 2018	清水　　誠
ドイツ語学演習I	ドイツ語学文献読解I 2018	清水　　誠
ドイツ語学演習II	ドイツ語学文献読解II 2018	清水　　誠
ドイツ語学	ドイツ語学の基本 2018	清水　　誠
ドイツ文学	掌編・短編を読む 2018	藤本　純子
ドイツ文学史概説	ドイツ文学史への入門	杉浦　康則
ドイツ語学	Sprachbau und kommunikative Kompetenz I	Matthias Grünewald
ドイツ語学	Sprachbau und kommunikative Kompetenz II	Matthias Grünewald
ドイツ語学演習I	Grundkomponenten der deutschen Sprache I	Matthias Grünewald
ドイツ語学演習I	Grundkomponenten der deutschen Sprache II	Matthias Grünewald
ドイツ文学演習I	Aller Anfang ist schwer ... und auch das Ende I	Matthias Grünewald
ドイツ文学演習 I	Aller Anfang ist schwer ... und auch das Ende II	Matthias Grünewald
ドイツ文学演習 II	Gedichte und andere Kurztexte I	Matthias Grünewald
ドイツ文学演習 II	Gedichte und andere Kurztexte II	Matthias Grünewald

［大学院］

ドイツ語学ゲルマン語学特別演習	ゲルマン語学の諸問題 2018	清水　　誠
ドイツ語学ゲルマン語学特別演習	ドイツ語学の諸問題 2018	清水　　誠
言語分析論特別演習	歴史言語学研究 2018	清水　　誠
修士論文・特定課題指導特殊演習		清水　　誠
博士論文指導特殊演習		清水　　誠
ドイツ文学特別演習	ドイツ語を読みこなす 2018	藤本　純子
ドイツ語ドイツ文学特殊講義	Deutsche Parteienlandschaft I	Matthias Grünewald
ドイツ語ドイツ文学特殊講義	Deutsche Parteienlandschaft I	Matthias Grünewald

研 究 会 行 事 記 録

1. 2018 年 2 月 8 日、北海道大学文学研究科・文学部において 2017 年度修士論文・卒業論文発表会が行われた。

2. 2018 年 8 月 7 日、北海道大学ドイツ語学・文学研究会総会において幹事選出等が行われた。

3. 2018 年 8 月、覚知頌春氏がキール大学留学のために出発した。

2017 年度　　独語独文関係の論文題目

修 士 論 文

奥　山　洋　香:　　舞踏作品の保存と継承に関する考察
―ピナ・バウシュのタンツテアターを例に―

卒 業 論 文

坂　俣　春　奈:　　ヘルタ・ミュラーと抑圧の問題

佐　藤　彩　乃:　　ドイツ語の進行形表現について

＊来年度から、一般会員の会費を 5,000 円から 4,000 円に値下げします。
会費納入の際に、よろしくご承知ください。

北海道大学ドイツ語学・文学研究会会則

1. 本会は北海道大学ドイツ語学・文学研究会と称する。
2. 本会はドイツ語学・文学の発展に寄与することを目的とする。
3. 本会は上の目的達成のため、下記の事業を行なう。
   1) 機関誌「独語独文学研究年報」を毎年 1 回発行する。
   2) 合評会、研究会、講演会等を随時行なう。
4. 本会会員は北海道大学大学院文学研究院、独語独文学関係の教官、院生ならびにその趣旨に賛同するものによって構成される。
5. 本会会員は上の活動の遂行のため、年会費 5 千円（一般会員）もしくは 2 千円（学生会員）を払う。
6. 本会は 1 名の会長と若干名の幹事をおく。幹事は会計および編集委員を兼任する。
7. 本会の会計年度は毎年 4 月 1 日に始まり 3 月 31 日をもって終わる。
8. 本会の事務局は北海道大学大学院文学研究院におく。
9. 本会に賛助会員をおく。

論文執筆要項

1. 論文審査
   1）本誌は論文の掲載に関して審査を行う。
   2）論文の採否は審査委員が決定する。その際、原稿への加筆、修正などを求めることがある。
   採否の結果は、編集委員会が投稿者に通知する。
   3）審査委員は、編集委員会から委嘱を受けた本会所属の教員数名がその任にあたる。

2. 原稿執筆規定

執筆申し込み	：	執筆希望者は、各年度の 6 月末までに、その旨を編集委員会に申請すること。
ページ数	：	20 ページ程度。1 ページの文字数・行数は任意。ただし 35〜37 行程度が望ましい。
原稿の大きさ	：	A4。
論文題目	：	原稿 1 ページ目の最上段中央に、太字またはゴシックで多少大きめに記載する。2 行にわたっても構わない。 また、提出の際にドイツ語または他の欧文による題目を記載すること。
注釈・文献	：	注釈は脚注または奥付けとする。
執筆者氏名	：	原稿 1 ページ目の 3 行目（題目との間に 1 行あけること）、太字またはゴシックで右端に記載する。
身分の明記	：	原稿末に丸括弧つきで、右寄りで所属機関・職名を明記する。
締め切り	：	10 月 31 日。

会 員 名 簿

※青 柳 謙 二	岩 田 聡	※植 木 迪 子	梅 津 真
岡 田 江 里	○覚 知 頌 春	※川 島 淳 夫	北 原 寛 子
熊 坂 亮	佐 藤 修 子	佐 藤 俊 一	○山 藤 顕
塩 谷 幸 子	◎清 水 誠	杉 浦 康 則	鈴 木 将 史
高 橋 修	○高 橋 希 衣	対 馬 晃	寺 田 龍 男
中 村 寿	中 祢 勝 美	名 執 純 子	名 執 基 樹
西 川 智 之	西 出 佳 代	野 尻 知 子	藤 本 純 子
前 原 真 吾	※山 田 貞 三	山 田 善 久	

◎は会長　　○は幹事　　※は名誉賛助会員

編集後記

レフェリー制を導入して 18 年目となりました。掲載論文は厳正な審査を受けた論文です。ご多忙中、快くレフェリーを引き受けてくださった方には、この場を借りて深く感謝申し上げます。

編集委員一同